

新潟市大規模建設事業評価監視委員会における委員意見及び対応方針

新潟市地域と住まいの整備計画(新潟地域住宅計画(第4期))【事後評価】

| 項目 | 委員意見 | 対応方針 |
|---------|--|--|
| ① 意見・要望 | <p>事後評価調書の計画の成果指標の目標値と実績値に大きな開きがある。資材の高騰や、最初に計画した費用よりもずいぶん上がっているということ等の事情もあるかと思うが、あまり誤差が出ないように計画すべきと思う。</p> | <p>計画の成果指標の目標値については、資材・人件費の高騰や、当初計画時の見込みや調整が甘かったため、実績が目標値を大きく下回ってしまったと考えています。次期計画においては、実現可能性を十分に精査したうえで、計画の成果指標の目標値を設定いたします。</p> |
| ② 意見・要望 | <p>事後評価書の「事業効果の発現状況」について、発現状況と記載の内容がマッチしていないように思う。人と環境にやさしい住まいを推進した結果どうだったというのが、発現かと思うので、表現を変えるべきと思う。</p> | <p>いただいたご意見を参考に表現を再考いたします。</p> |
| ③ 意見・要望 | <p>新潟市を取り巻く環境の中で、市営住宅というものに対してどれくらいニーズがあり、どれくらいのペースで修繕を進めていく必要があるのか、事業の計画と必要性のつながりがわかれば、本事業の妥当性がわかり、次期計画の事前評価にも意味が出てくると思う。</p> | <p>本市で定める市営住宅長寿命化計画の中で、ニーズや立地条件、建物の劣化状況等を総合的に判断し、修繕計画を立てています。今後も引き続きニーズの把握や、市営住宅ストックの適切なマネジメントに努めていきます。</p> |